

防災集団移転促進事業の進捗状況について

《市長コメント》

半島部における防災集団移転促進事業の進捗状況についてお知らせいたします。

8月20日に開催した第6回石巻市復興整備協議会において、新たに4地区の防災集団移転促進事業を追加した「復興整備計画」について、国土交通大臣から同意をいただきました。

今回の4地区は、石巻地区の「月浦」、牡鹿地区の「^{おおやがわはま}大谷川浜」、雄勝地区の「^{はさか}羽坂・^{くわのはま}桑浜」、北上地区の「^{こどまり}小泊・^{おおむろ}大室」であります。

4地区の追加によりまして、大臣同意をいただいた地区の合計は、24地区となり、547戸、1,580人が安全な高台に移転する計画が認められたこととなります。

いずれの地区も、平成25年度または26年度の造成完了を目指し、実施設計等を進めてまいります。

このほかの予定地区につきましても、住民合意及び関係機関との調整が整った地区から、順次、復興整備計画への追加を行い、被災市民の皆様の移転先整備の早期完了に努めてまいります。